

2012. 10. 28 聖別会

# IMMANUEL

インマヌエル  
中目黒キリスト教会  
聖別会マンスリー



2012年

グレイトハウス著「主が聖であられるように」

## IV. 旧約のホーリネス

テキスト：

「あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。」(エゼキエル 36:26)

### ■罪と恵み

- ①原罪の本質：自らを主権者とする(創世記 3:22)
- ②罪の結果：罪意識、恥、神との断絶
- ③恵みの曙光：サタンへの勝利の約束(創世記 3:15)、動物の生贄、カインへの守り、約束の虹→新創造の象徴(イザヤ 55:12-13)

### ■約束から解放へ

#### 1. 神の民の始まり——アブラハム

神はアブラハムを選び、イスラエルを起し、諸国への祝福を約束された(創世記 12:3)。その内容は、信仰による救い(15:6)、臨在の前に全き心を持って歩むこと(17:1)である。

#### 2. モーセの契約

出エジプトを通して、イスラエルは「聖なる国民」となった(出 19:6)。その関係を継続するために契約が結ばれた。その内容は、個人的な神への従順(聖さ)、人間相互の従順(愛)である。

### 3. 神の愛

イスラエルが贖いだされたのは、ただ神の愛による（ホセア 11:1-4）。

### 4. 愛の戒め

神の愛は、それに応える愛を求める（申命記 6:4-5）。律法（トーラー）は、規則の集まりではなく、神の愛に応える生き方、神との活きた関係を示す手引きである。そして、その契約関係は、人々の自発的応答で成立した（出 19:8）。

### 5. 失敗とその理由

イスラエルには、従順を実行することが不可能だった。その理由は、彼らが持っていた「石の心」（エゼキエル 36:26）である。

### 6. 聖化の約束

- ・モーセ預言：心の割礼（申命記 30:6）
- ・エレミヤ預言：律法が心の中に記される（エレミヤ 31:31-34）
- ・エゼキエル預言：聖霊が与えられ、「石の心」が「肉の（柔らかい）心」に変えられる（エゼキエル 36:22-27）

### ラビ達のコメント：

「悪しき衝動の存在のゆえに、罪を犯してきた。来るべき世では、それを根こそぎにする。」